

作成日	令和7年9月24日
議員名	肥後 孝俊

事業No.	96・58			
事業名	イベント情報発信事業			
担当課	政策企画課	所管委員会	総務文教委員会	

■議員評価（各評価上段に○）

事業内容 の評価 (区分の説明)	○ 廃止	要改善		現行どおり
	(事業を廃止もしくは凍結)	(事業の内容や手法に改善や見直しが必要)		(事業の内容や手法はおおむね現行どおり)
予算規模 の評価 (区分の説明)	○ 廃止	縮小	現状維持	拡充
	(予算はゼロ)	(予算は縮小)	(予算は現状維持)	(予算は拡大)

■評価判定に至った理由

（事業内容について）
市民が観光協会のHPにイベント情報を気軽に投稿できる仕組みを構築した。令和6年度は7月24日から3月31日までの36週間で49件の投稿。週平均1.4件の投稿があり、一定のニーズが確認できた。令和7年度の予算は0円となっており、この事業は立ち上げには費用がかかったが、継続的な運用費用は不要であるという認識が執行部から示された。

（予算規模について）
スキームが構築され、ランニングコストが発生しないのであれば、予算廃止。

■改善・提案内容

議員事務事業評価シート

作成日	令和7年 9月 18日
議員名	村木 勝也

事業No.	当No. 96、実No. 58	※ 当No.○は令和6年度当初予算説明資料番号 実No.○は令和6年度主要施策等実績報告書番号	
事業名	イベント情報発信事業		
担当課	政策企画課	所管委員会	総務文教委員会

■議員評価（各評価上段に○）

事業内容 の評価 (区分の説明)	廃止	要改善		現行どおり
	(事業を廃止もしくは凍結)	(事業の内容や手法に改善や見直しが必要)		(事業の内容や手法はおおむね現行どおり)
予算規模 の評価 (区分の説明)	廃止	縮小	現状維持	拡充
	(予算はゼロ)	(予算は縮小)	(予算は現状維持)	(予算は拡大)

■評価判定に至った理由

(事業内容について)

現行の内容のままで良いと思います。

(予算規模について)

ランニング費用は、不要とのみと。
現に、令和7年度は、ゼロであるから。

■改善・提案内容

※ 予算規模の評価を「拡充」とした場合は、財源措置の考えについても記入してください。

もう少し市民に、このサイトがあることをPRしたと思います。

議員事務事業評価シート

作成日	令和7年9月18日
議員名	大谷 学

事業No.	96		
事業名	イベント情報発信事業		
担当課	政策企画課	所管委員会	総務文教委員会

■議員評価（各評価上段に○）

事業内容 の評価 （区分の説明）	廃止	要改善		○現行どおり
	（事業を廃止もしくは凍結）	（事業の内容や手法に改善や見直しが必要）		（事業の内容や手法はおおむね現行どおり）
予算規模 の評価 （区分の説明）	廃止	縮小	○現状維持	拡充
	（予算はゼロ）	（予算は縮小）	（予算は現状維持）	（予算は拡大）

■評価判定に至った理由

（事業内容について）
令和6年7月からの運用開始で事業開始からの期間が少なく事業判定をする材料が乏しい。情報発信の必要性は重要と考えるので今後は注視していきたい。

（予算規模について）事業内容は妥当と判断したため

■改善・提案内容

議員事務事業評価シート

作成日

令和7年9月18日

議員名

沖田 真治

事業No.	当No. 96、実No. 58	※ 当No.○は令和6年度当初予算説明資料番号 実No.○は令和6年度主要施策等実績報告書番号	
事業名	イベント情報発信事業		
担当課	政策企画課	所管委員会	総務文教委員会

■議員評価（各評価上段に○）

事業内容 の評価 (区分の説明)	廃止	要改善		現行どおり
	(事業を廃止もしくは凍結)	(事業の内容や手法に改善や見直しが必要)		(事業の内容や手法はおおむね現行どおり)
予算規模 の評価 (区分の説明)	廃止	縮小	現状維持	拡充
	(予算はゼロ)	(予算は縮小)	(予算は現状維持)	(予算は拡大)

■評価判定に至った理由

(事業内容について)
イベント情報の発信力強化、市民や観光客への認知向上を目的とし、令和6年度にシステムを構築し運用を開始した。初年度のイベント投稿件数は49件と着実の成果を出している。市内のイベントを一括して閲覧できるなど利便性も高い。今後の運用について利用者のニーズを反映しより良いものとなるのかという視点で判定に至った。

(予算規模について)
システムの構築として概ね妥当。

■改善・提案内容

※ 予算規模の評価を「拡充」とした場合は、財源措置の考えについても記入してください。

県外、市外からのホームページへのアクセス件数も一定数あることから、今後も情報発信の更新に努めるとともに市内の利用者が増えるよう更なる周知が必要。観光情報にとどまらず飲食店やローカルフード等の情報コンテンツを盛り込むことで発信する情報の価値が高まるのではないのでしょうか？

議員事務事業評価シート

作成日

令和7年9月18日

議員名

村武 まゆみ

事業No.	当No. 96、実No. 58	※ 当No.○は令和6年度当初予算説明資料番号 実No.○は令和6年度主要施策等実績報告書番号	
事業名	イベント情報発信事業		
担当課	政策企画課	所管委員会	総務文教委員会

■議員評価（各評価上段に○）

事業内容 の評価 (区分の説明)	廃止	要改善		○現行どおり
	(事業を廃止もしくは凍結)	(事業の内容や手法に改善や見直しが必要)		(事業の内容や手法はおおむね現行どおり)
予算規模 の評価 (区分の説明)	○廃止	縮小	現状維持	拡充
	(予算はゼロ)	(予算は縮小)	(予算は現状維持)	(予算は拡大)

■評価判定に至った理由

(事業内容について) 新システム導入によりイベント情報発信が強化され、利便性や市民参加も向上し一定の成果が見られる。今後はアクセス数や利用者評価を点検し改善を図る必要があり、現段階では現行内容の継続が適当と判断される。 (予算規模について) 令和6年度で目的は達成され、今後は既存体制で対応可能なため、新規予算の継続は不要と判断される。必要な改善は既存事業との連携で行うのが望ましく、本事業は縮小・廃止が適当である。

■改善・提案内容

※ 予算規模の評価を「拡充」とした場合は、財源措置の考えについても記入してください。 情報収集や団体との連携強化、運用ルール整備、周知の工夫が必要である。観光に限らず生活情報も取り入れ、市公式LINE等を活用しつつ、主催者投稿やジャンル別発信など発信内容の充実を図ることが求められる。
--

議員事務事業評価シート

作成日	令和7年	月	日
議員名	川上 幾雄		

事業No.	当No. 96、実No. 58	※ 当No.○は令和6年度当初予算説明資料番号 実No.○は令和6年度主要施策等実績報告書番号	
事業名	イベント情報発信事業		
担当課	政策企画課	所管委員会	総務文教委員会

■議員評価（各評価上段に○）

事業内容 の評価 (区分の説明)	廃止	○要改善		現行どおり
	(事業を廃止もしくは凍結)	(事業の内容や手法に改善や見直しが必要)		(事業の内容や手法はおおむね現行どおり)
予算規模 の評価 (区分の説明)	廃止	○縮小	現状維持	拡充
	(予算はゼロ)	(予算は縮小)	(予算は現状維持)	(予算は拡大)

■評価判定に至った理由

(事業内容について)

情報発信としてはスタートした状況で効果は不明のようで、今後を注視しなければならない。ウェブサイトの利用状況はある程度確認できたが、活用できる団体等の拡散は必要と思われる。改修はできたのであるから運営費程度に縮小すべき。

(予算規模について)

■改善・提案内容

※ 予算規模の評価を「拡充」とした場合は、財源措置の考えについても記入してください。

議員事務事業評価シート

作成日 令和7年 9月 18日
議員名 柳楽 真智子

事業No.	当No. 96、実No. 58	※ 当No.○は令和6年度当初予算説明資料番号 実No.○は令和6年度主要施策等実績報告書番号	
事業名	イベント情報発信事業		
担当課	政策企画課	所管委員会	総務文教委員会

■議員評価（各評価上段に○）

事業内容 の評価 (区分の説明)	廃止	要改善		現行どおり
	(事業を廃止もしくは凍結)	(事業の内容や手法に改善や見直しが必要)		(事業の内容や手法はおおむね現行どおり)
予算規模 の評価 (区分の説明)	廃止	縮小	現状維持	拡充
	(予算はゼロ)	(予算は縮小)	(予算は現状維持)	(予算は拡大)

■評価判定に至った理由

(事業内容について) ウェブサイトの改修にかかる費用であり、当該年度で終了の事業であることから廃止と判断した。	ウエ
(予算規模について) 了の事業のため廃止。	終

■改善・提案内容

※ 予算規模の評価を「拡充」とした場合は、財源措置の考えについても記入してください。
--

議員事務事業評価シート

作成日	令和7年 9月 18日
議員名	串崎 利行

事業No.	当No. 96、実No. 58	※ 当No.○は令和6年度当初予算説明資料番号 実No.○は令和6年度主要施策等実績報告書番号	
事業名	イベント情報発信事業		
担当課	政策企画課	所管委員会	総務文教委員会

■議員評価（各評価上段に○）

事業内容 の評価 (区分の説明)	廃止	要改善		現行どおり
	(事業を廃止もしくは凍結)	(事業の内容や手法に改善や見直しが必要)		(事業の内容や手法はおおむね現行どおり)
予算規模 の評価 (区分の説明)	廃止	縮小	現状維持	拡充
	(予算はゼロ)	(予算は縮小)	(予算は現状維持)	(予算は拡大)

■評価判定に至った理由

(事業内容について)

問題無し。

(予算規模について)

問題無し。

■改善・提案内容

※ 予算規模の評価を「拡充」とした場合は、財源措置の考えについても記入してください。

既にこの事業は、今年廃止されている。事業目的が達成され評価している。

議員事務事業評価シート

作成日	令和7年9月18日
議員名	小川 稔宏

事業No.	当No. 96、実No. 58	※ 当No.○は令和6年度当初予算説明資料番号 実No.○は令和6年度主要施策等実績報告書番号	
事業名	イベント情報発信事業		
担当課	政策企画課	所管委員会	総務文教委員会

■議員評価（各評価上段に○）

事業内容 の評価 (区分の説明)	廃止	要改善		現行どおり
	(事業を廃止もしくは凍結)	(事業の内容や手法に改善や見直しが必要)		(事業の内容や手法はおおむね現行どおり)
予算規模 の評価 (区分の説明)	廃止	縮小	現状維持	拡充
	(予算はゼロ)	(予算は縮小)	(予算は現状維持)	(予算は拡大)

■評価判定に至った理由

(事業内容について) システム構築により当初の目的は達成され。一定の成果は認められるので、他の情報提供体制との連携を図りつつ運用継続されたい。

(予算規模について) 新たな予算措置の必要はないと考える。

■改善・提案内容

※ 予算規模の評価を「拡充」とした場合は、財源措置の考えについても記入してください。

認知度向上に向けた取組や運用ルールを整備等に期待したい。

作成日	令和7年 9月 18日
議員名	上野 茂

事業No.	96			
事業名	イベント情報発信事業			
担当課	政策企画課DX推進係	所管委員会	総務文教委員会	

■議員評価（各評価上段に○）

事業内容 の評価 (区分の説明)	廃止	☒ 要改善		現行どおり
	(事業を廃止もしくは凍結)	(事業の内容や手法に改善や見直しが必要)		(事業の内容や手法はおおむね現行どおり)
予算規模 の評価 (区分の説明)	廃止	縮小	現状維持	☒ 拡充
	(予算はゼロ)	(予算は縮小)	(予算は現状維持)	(予算は拡大)

■評価判定に至った理由

（事業内容について）自然、食、文化など観光資源がある中十分生かされていない。広島まで多くの観光客、山陰に呼び込む施策を

（予算規模について）神楽の外国語など情報の発信などへ予算の拡充が必要

■改善・提案内容

学習塾など数百人の受け入れが行われているのツーリズム協議会、子供に人気の神楽で家族を呼び込む仕組みづくりを

議員事務事業評価シート

作成日 令和7年 10月 18 日
議員名 布施 賢司

事業No.	当No. 96、実No. 58	※ 当No.○は令和6年度当初予算説明資料番号 実No.○は令和6年度主要施策等実績報告書番号	
事業名	イベント情報発信事業		
担当課	政策企画課	所管委員会	総務文教委員会

■議員評価（各評価上段に○）

事業内容 の評価 (区分の説明)	廃止	要改善		現行どおり
	(事業を廃止もしくは凍結)	(事業の内容や手法に改善や見直しが必要)		(事業の内容や手法はおおむね現行どおり)
予算規模 の評価 (区分の説明)	廃止	縮小	現状維持	拡充
	(予算はゼロ)	(予算は縮小)	(予算は現状維持)	(予算は拡大)

■評価判定に至った理由

(事業内容について)
特になし

(予算規模について) 特になし

■改善・提案内容

※ 予算規模の評価を「拡充」とした場合は、財源措置の考えについても記入してください。

議員事務事業評価シート

作成日	令和7年9月18日
議員名	岡本 正友

事業No.	当No. 96、実No. 58	※ 当No.○は令和6年度当初予算説明資料番号 実No.○は令和6年度主要施策等実績報告書番号	
事業名	イベント情報発信事業		
担当課	政策企画課	所管委員会	総務文教委員会

■議員評価（各評価上段に○）

事業内容 の評価 (区分の説明)	廃止	要改善		現行どおり
	(事業を廃止もしくは凍結)	(事業の内容や手法に改善や見直しが必要)		(事業の内容や手法はおおむね現行どおり)
予算規模 の評価 (区分の説明)	廃止	縮小	現状維持	拡充
	(予算はゼロ)	(予算は縮小)	(予算は現状維持)	(予算は拡大)

■評価判定に至った理由

(事業内容について) ー一定の成果があったものとする。

(予算規模について) ー必要なし

■改善・提案内容

※ 予算規模の評価を「拡充」とした場合は、財源措置の考えについても記入してください。

なし

議員事務事業評価シート

作成日

令和7年9月18日

議員名

芦谷 英夫

事業No.	当No. 96、実No. 58	※ 当No.○は令和6年度当初予算説明資料番号 実No.○は令和6年度主要施策等実績報告書番号	
事業名	イベント情報発信事業		
担当課	政策企画課	所管委員会	総務文教委員会

■議員評価（各評価上段に○）

事業内容 の評価 (区分の説明)	廃止	要改善		現行どおり
	(事業を廃止もしくは凍結)	(事業の内容や手法に改善や見直しが必要)		(事業の内容や手法はおおむね現行どおり)
予算規模 の評価 (区分の説明)	廃止	縮小	現状維持	拡充
	(予算はゼロ)	(予算は縮小)	(予算は現状維持)	(予算は拡大)

■評価判定に至った理由

(事業内容について)
アクセス数がどうか、イベントなどがキチンと運営できたか、投稿者やイベント主催者の評価などの点検を行うことが必要。

(予算規模について)
単年度だけでなく、事業の拡充、必要な見直しなど経年的な経費が必要。

■改善・提案内容

※ 予算規模の評価を「拡充」とした場合は、財源措置の考えについても記入してください。

- ①イベント情報の収集、団体事業者との連携は取れているのかの検証、それをカバーする意味から市各課からの参画と協力。
- ②発信内容点検の体制はあるのか、発信者側の責任として苦情対応などの体制が必要。

議員事務事業評価シート

作成日 令和7年9月18日
議員名 永見 利久

事業No.	当No. 96、実No. 58	※ 当No.○は令和6年度当初予算説明資料番号 実No.○は令和6年度主要施策等実績報告書番号	
事業名	イベント情報発信事業		
担当課	政策企画課	所管委員会	総務文教委員会

■議員評価（各評価上段に○）

事業内容 の評価 (区分の説明)	廃止	要改善		現行どおり
	(事業を廃止もしくは凍結)	(事業の内容や手法に改善や見直しが必要)		(事業の内容や手法はおおむね現行どおり)
予算規模 の評価 (区分の説明)	廃止	縮小	現状維持	拡充
	(予算はゼロ)	(予算は縮小)	(予算は現状維持)	(予算は拡大)

■評価判定に至った理由

(事業内容について)
令和6年度で、事業の目的は達成されている。

(予算規模について)
必要なし

■改善・提案内容

※ 予算規模の評価を「拡充」とした場合は、財源措置の考えについても記入してください。

議員事務事業評価シート

作成日

令和7年9月18日

議員名

佐々木 豊治

事業No.	当No. 96、実No. 58	※ 当No.○は令和6年度当初予算説明資料番号 実No.○は令和6年度主要施策等実績報告書番号	
事業名	イベント情報発信事業		
担当課	政策企画課	所管委員会	総務文教委員会

■議員評価（各評価上段に○）

事業内容 の評価 (区分の説明)	廃止	要改善		現行どおり
	(事業を廃止もしくは凍結)	(事業の内容や手法に改善や見直しが必要)		(事業の内容や手法はおおむね現行どおり)
予算規模 の評価 (区分の説明)	廃止	縮小	現状維持	拡充
	(予算はゼロ)	(予算は縮小)	(予算は現状維持)	(予算は拡大)

■評価判定に至った理由

(事業内容について)
不要な事業で廃止

(予算規模について) 不要な事業で廃止

■改善・提案内容

※ 予算規模の評価を「拡充」とした場合は、財源措置の考えについても記入してください。

議員事務事業評価シート

作成日 令和7年 9月19日
議員名 田畑 敬二

事業No.	当No. 96、実No. 58	※ 当No.○は令和6年度当初予算説明資料番号 実No.○は令和6年度主要施策等実績報告書番号	
事業名	イベント情報発信事業		
担当課	政策企画課	所管委員会	総務文教委員会

■議員評価（各評価上段に○）

事業内容 の評価 (区分の説明)	廃止	要改善		現行どおり
	(事業を廃止もしくは凍結)	(事業の内容や手法に改善や見直しが必要)		(事業の内容や手法はおおむね現行どおり)
予算規模 の評価 (区分の説明)	廃止	縮小	現状維持	拡充
	(予算はゼロ)	(予算は縮小)	(予算は現状維持)	(予算は拡大)

■評価判定に至った理由

(事業内容について)

イベントの情報発信が遅く、情報効果は不明であると感じられた。イベント経費を検討して縮減すべき

(予算規模について)

■改善・提案内容

※ 予算規模の評価を「拡充」とした場合は、財源措置の考えについても記入してください。

議員事務事業評価シート

作成日 令和7年9月18日
議員名 西田 清久

事業No.	当No. 96、実No. 58	※ 当No.○は令和6年度当初予算説明資料番号 実No.○は令和6年度主要施策等実績報告書番号	
事業名	イベント情報発信事業		
担当課	政策企画課	所管委員会	総務文教委員会

■議員評価（各評価上段に○）

事業内容 の評価 (区分の説明)	廃止 (事業を廃止もしくは凍結)	要改善 (事業の内容や手法に改善や見直しが必要)		現行どおり (事業の内容や手法はおおむね現行どおり)
予算規模 の評価 (区分の説明)	廃止 (予算はゼロ)	縮小 (予算は縮小)	現状維持 (予算は現状維持)	拡充 (予算は拡大)

■評価判定に至った理由

(事業内容について)

令和6年度の単年度事業で、執行部との意見交換も踏まえ、本来の事業目的は達成されたとの判断。

(予算規模について)

■改善・提案内容

※ 予算規模の評価を「拡充」とした場合は、財源措置の考えについても記入してください。

新たな周知方法やジャンル、ターゲットをより分ける手法について検討が必要になる。

議員事務事業評価シート

作成日 令和7年7月18日
議員名 川神 裕司

事業No.	当No. 96、実No. 58	※ 当No.○は令和6年度当初予算説明資料番号 実No.○は令和6年度主要施策等実績報告書番号	
事業名	イベント情報発信事業		
担当課	政策企画課	所管委員会	総務文教委員会

■議員評価（各評価上段に○）

事業内容 の評価 (区分の説明)	廃止	要改善		現行どおり
	(事業を廃止もしくは凍結)	(事業の内容や手法に改善や見直しが必要)		(事業の内容や手法はおおむね現行どおり)
予算規模 の評価 (区分の説明)	廃止	縮小	現状維持	拡充
	(予算はゼロ)	(予算は縮小)	(予算は現状維持)	(予算は拡大)

■評価判定に至った理由

(事業内容について)
当初の事業目的は達成していると認識している。

(予算規模について)
事業廃止に伴い、予算措置は必要ない。

■改善・提案内容

※ 予算規模の評価を「拡充」とした場合は、財源措置の考えについても記入してください。

特になし

議員事務事業評価シート

作成日

令和7年9月 1 8

議員名

牛尾 昭

事業No.	当No. 96、実No. 58	※ 当No.○は令和6年度当初予算説明資料番号 実No.○は令和6年度主要施策等実績報告書番号	
事業名	イベント情報発信事業		
担当課	政策企画課	所管委員会	総務文教委員会

■議員評価（各評価上段に○）

事業内容 の評価 (区分の説明)	廃止	要改善		現行どおり
	(事業を廃止もしくは凍結)	(事業の内容や手法に改善や見直しが必要)		(事業の内容や手法はおおむね現行どおり)
予算規模 の評価 (区分の説明)	廃止	縮小	現状維持	拡充
	(予算はゼロ)	(予算は縮小)	(予算は現状維持)	(予算は拡大)

■評価判定に至った理由

適当である。

■改善・提案内容

※ 予算規模の評価を「拡充」とした場合は、財源措置の考えについても記入してください。

特になし。